

筑波大学附属久里浜特別支援学校 平成 29 年度 自閉症教育実践研究協議会

(第二次案内)

研究テーマ

子供たち一人一人が確かに育つ授業づくり (三年次)
～根拠のある指導計画の立案を通して～

平成 29 年 12 月 8 日 (金)

場所：筑波大学附属久里浜特別支援学校
(神奈川県横須賀市野比 5-1-2)

本校では、「子供たち一人一人が確かに育つ授業づくり」をテーマに実践研究に取り組んでいます。これまでの実践や研究を振り返り、これから大切にしたいことを「確かに育つ」と「授業づくり」という言葉に込めました。

研究では、教師が子供の実態を的確に把握し、それに合わせた指導計画を立案すること、子供が実践を通して、どのように成長したのかを明らかにすることに取り組んでいます。

実践研究協議会では、次の三つの側面から本年度の実践研究を報告します。

1. 子供が育つ授業の追求。
2. 子供を確かに育てる学校の多様な取組。
3. 子供の育ちを確かめる事例の検証。

参加者の皆様と授業実践や指導事例を基に意見を交換したいと考えています。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。



初めて友達と三輪車に乗ったよ

日程

1. 子供が育つ授業の追求		3. 子供の育ちを確かめる事例の検証								
受付	研究概要 学校概要 開会式 9:00～9:40	公開授業 10:00～10:45	授業研究会 11:20～12:30	昼食	12:30	13:00	ポスター発表 12:50～14:20	事例報告 14:40～16:50	閉会式	17:00
		2. 子供を確かに育てる学校の多様な取組								

開会式 (9:00~9:40)

本校の概要、今年度の研究について説明します。

公開授業 (10:00~10:45)

学級ごとに集団の授業を公開します。教師と子供のやり取りや子供同士の関わり合いをぜひご覧ください。授業内容等は、**9月上旬の最終案内に掲載**します。



授業研究会 (11:20~12:30)

当日の公開授業を基に、協議を進めます。協議を進めるに当たって、単元の指導案を提示してきたのか、授業を通して子供たちはどのように育っているのかなどを、参加者の皆さんと話し合います。



ポスター発表 (12:50~14:20)

35本のポスターを三つのグループに分けて発表します。以下のように、学校の多様な取組を報告します。授業や事例報告はもとより、寄宿舎、学校給食、学校保健、交流学习等、様々なことについて活発に協議をしたり、情報交換をしたりします。

指導事例

栄養教諭、養護教諭と協力した授業づくり

アセスメントの取組等

地域の小学校との交流学习

寄宿舎における生活指導、季節行事の取組



学校全体で取り組んだ授業実践
～大相撲横須賀場所への参加～

※それぞれのポスターの主な内容や見どころについては、10月下旬～11月上旬に本校のホームページでお知らせします。

事例報告 (14:40~16:50)

幼稚部、小学部低学年、小学部高学年の指導事例についてステージ発表を行います。子供の変容や成長の事実から、「**確かな育ち**」について考えます。

また、**子供が確かに育つための指導内容・方法**を検討にします。

指導助言は、応用行動分析の視点から筑波大学の野呂文行先生、発達の視点から京都大学の田中真介先生にお願いし、異なる視点から、事例を掘り下げます。



野呂 文行 先生



田中 真介 先生

参加申込について

9月上旬に申込方法について記載された最終案内をホームページ等でお知らせします。なお、定員は、180名です。

問い合わせ

筑波大学附属久里浜特別支援学校
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5-1-2
TEL: 046-848-3441 FAX: 046-848-3740
<http://www.kurihama.tsukuba.ac.jp/>
Email: wschool@kurihama.tsukuba.ac.jp